

佐藤さん(東京)に紺綬褒章

花巻・伝達 教育環境向上へ高額寄付

上田市長(左)から紺綬褒章の伝達を受けた佐藤さん



在京石鳥谷町人会参与の佐藤忠男さん(81)は、東京都葛飾区は、公益のために私財を寄付した人に贈ら

れる紺綬褒章を受章した。花巻市を通じて17日に伝達を受けた。東京都出身の佐藤さん

は、1945年6月に父の実家がある旧新堀村(現花巻市石鳥谷町新堀)に疎開し、新堀小学校、石鳥谷小学校に通った。その後は盛岡市の中学校、高校に進学し日本大理工学部を卒業後は都内の企業に就職。91年には住宅建築・不動産仲介会社を起業し代表取締役になり、2020年からは相談役会長を務めている。

22年6月には、子供時代に石鳥谷でお世話になった感謝の気持ちを込め、両校の教育環境の向上に役立ててほしいと、花巻市に700万円を寄付した。

市役所で行われた褒章伝達式には、佐藤さんをはじめ

め、小学校時代の同級生や恩師が同席。上田東一市長から褒状などを受け取った佐藤さんは「きょうがあるのも結局は花巻市があったればこそと考えている。そのご恩は終生忘れえぬこと。全ての地域、人々に対して宮沢賢治の精神をもって生涯を送る」と謝辞を述べた。

市は寄付金を活用し、両小学校の備品に加え、プロジェクターやスクリーンなど映像機器、図書管理用パソコン、学校向け図書システムなどを購入。石鳥谷ふれあい運動公園ソフトボール場のバックネット更新などにも役立てられた。